

神戸市会議員



岡田ゆうじ

市会議員団市政報告

真剣勝負！神戸再生宣言！

- 【岡田ゆうじプロフィール】 ●1978年6月25日生まれ
●慶應義塾大学法学部卒、慶應義塾大学大学院法学研究科修士課程修了
●国会議員政策担当秘書資格試験に合格 ●参議院議員末松信介政策担当秘書
●2017年選挙にて27,279票を得て初当選（現在2期目）

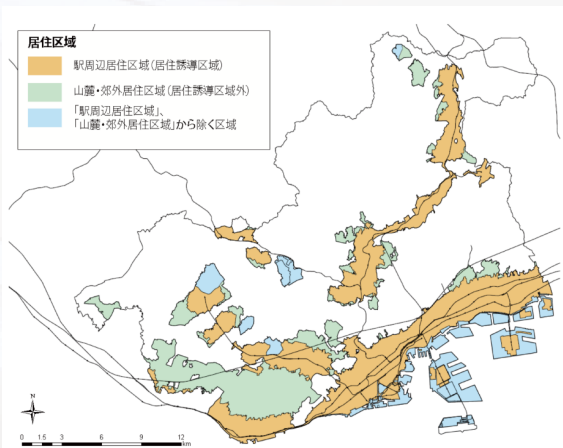
2019.12

No.20

垂水に住みたい

神戸市は今年6月に「都市空間向上計画」において、市内の居住区域を「居住誘導区域」と「居住誘導区域外」とに区分する「素案」を決定しました。

そもそも本計画策定の背景には、国土交通省の「コンパクトシティ」構想、並びに「国土のグランドデザイン2050」の要請があつてのことではありますが、それらの理念・精神は、必ずしも鉄道のみを中心としたまちづくりではなく、バス等様々な交通手段をネットワーク的に結び付け、人口減少・高齢化が進む中、「高齢者が安心して暮らせるよう、地域公共交通と連携して、コンパクトなまちづくりを進めること」にこそありました。



都市空間向上計画「素案」の全貌
垂水区・西区→市東部への露骨な人口誘導

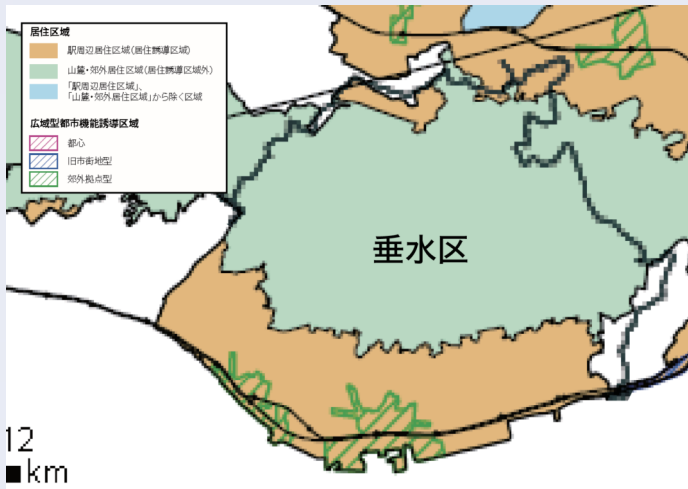
しかし、神戸市の素案は、鉄道中心主義に則り、鉄道の周辺だけ「居住誘導区域」とし、それ以外のバス網は考慮されず「居住誘導区域外」としていたため、必然的に、**私たちが住む垂水区は「居住誘導区域外」ばかりになります。**

素案でも、垂水区の7割程度の地域が「居住誘導区域外」とされてしまいました。

私は垂水区の代表として、垂水区民の皆様のお声を届けるべく、10月4日、(裏面に続く)

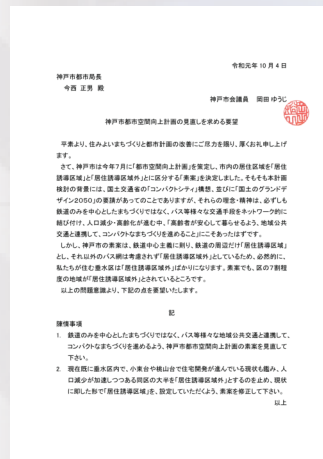
神戸市都市空間向上計画で、垂水区の大半が非「居住誘導区域」とされる！

岡田ゆうじの申し入れにより都市空間向上計画が大幅見直し！



2019年6月段階の「素案」
 垂水区の大半が「**居住誘導区域外**」とされる！

2019年10月の「案」
 大半の地域が「**居住誘導区域**」に復活！



2019年10月4日 局長に計画の見直しを直談判！

(表面のつづき) 都市空間向上計画の担当局長に直談判をし、鉄道のみを中心としたまちづくりではなく、バス等様々な地域公共交通と連携して、コンパクトなまちづくりを進めるよう、神戸市都市空間向上計画の素案を見直し、現在既に、小東台や桃山台で住宅開発が進んでいる垂水区の現状も鑑み、**垂水区の大半を「居住誘導区域外」とすることにより、現在加速しつつある人口減少が更に悪化することだけは避けなければならない**と、強く申し入れました。

その結果、10月の同「案」では、**垂水区のほぼ全域が「居住誘導区域」として復活いたしました**。垂水区の皆様の生活、居住権、安全と安心は、今後も保証されます。引き続き、市の計画が誤った方向に進まないよう、厳しく監視を続けてまいりたいと思います。



「垂水で長生きしてよかった」と実感できるまちを！

神戸市会議員 垂水区 岡田ゆうじ TEL: 090-9259-1555 / FAX: 078-330-2335

岡田ゆうじ
 ホームページ
 mail@okadayu.ji.net
 www.okadayu.ji.net

